

北海道農政部長
各地方農政局消費・安全部長
内閣府沖縄総合事務局農林水産部長 } 殿

〔農林水産省〕消費・安全局植物防疫課長

無人ヘリコプターによる空中散布等に伴う事故情報の報告依頼について

無人ヘリコプター（「無人ヘリコプター利用技術指導指針」（平成3年4月22日付け3農蚕第1974号農蚕園芸局長通知。以下「指導指針」という。）第2の1で定める無人ヘリコプター。以下「無人ヘリ」という。）による空中散布等に当たっては、これまで、指導指針等により安全対策の指導を行ってきたところであるが、無人ヘリによる空中散布等の利用が増加する中、その事故の防止対策の強化が喫緊の課題となっている。

このためには、事故発生を早期に把握し、事故情報の提供による注意喚起を行うとともに、収集された事故情報の分析を行い、事故防止のポイントを整理、公表することにより、事故防止へ反映することが必要である。

このため、都道府県と国との間で、無人ヘリによる空中散布等に伴う事故（以下「無人ヘリ事故」という。）情報の報告体制を構築することとする。

については、本件について御理解の上、【貴局管内都府県に対し、】無人ヘリ事故情報について、別添報告要領に基づき報告頂くよう依頼願いたい。

（施行注意）

1. [] 内は北海道宛て及び内閣府沖縄総合事務局宛てに付する。
2. 【 】 内は、各地方農政局宛て及び内閣府沖縄総合事務局宛てに付する。
3. ~~~~~ は、関東農政局宛てには都県とし、近畿農政局宛てには府県とし、その他地方農政局及び内閣府沖縄総合事務局宛てには県とする。

「無人ヘリコプターによる空中散布等に伴う事故情報」報告要領

第1 趣旨

無人ヘリコプター（以下「無人ヘリ」という。）による空中散布等に当たっては、これまで、「無人ヘリコプター利用技術指導指針」（平成3年4月22日付け3農蚕第1974号農蚕園芸局長通知。以下「指導指針」という。）等により安全対策の指導を行ってきたところであるが、無人ヘリによる空中散布等の利用が増加する中、その事故の防止対策の強化が喫緊の課題となっている。

このためには、事故発生を早期に把握し、事故情報の提供による注意喚起を行うとともに、収集された事故情報の分析を行い、事故防止のポイントを整理、公表することにより、事故防止へ反映することが必要である。

このため、都道府県と国との間で、無人ヘリによる空中散布等に伴う事故（以下「無人ヘリ事故」という。）情報の報告体制を構築することとする。

第2 定義

- 1 この要領において、「無人ヘリコプター」、「空中散布等」、「実施主体」、「無人ヘリコプター協議会」、「地区別協議会」は、指導指針第2で定めるものをいう。
- 2 この要領において、「地方農政局消費・安全部安全管理課等」とは、北海道においては農林水産省消費・安全局植物防疫課、沖縄県においては内閣府沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課、それ以外の都府県においては各地方農政局消費・安全部安全管理課をいう。

第3 報告の範囲

無人ヘリによる空中散布等に伴う以下の事故情報。

- 1 人身事故〔散布作業関係者（操作要員、補助員等）に係る軽微なものを除く〕
 - 2 物損事故〔軽微な機体損傷のみのもものを除く〕
 - 3 農薬事故〔ドリフトや農薬流出による事故等〕
 - 4 社会的影響等を勘案し、報告が必要と考えられる事故
- ※ その他、安全対策の強化に役立つと思われる情報を入手した場合も情報提供願いたい（様式不問）。

第4 報告方法

- 1 都道府県は、実施主体や無人ヘリコプター協議会、地区別協議会等から事故情報を入手した場合は、地方農政局消費・安全部安全管理課等へ報告する。
- 2 都府県から報告を受けた各地方農政局消費・安全部安全管理課等は、農林水産省消費・安全局植物防疫課へ報告する。

第5 報告内容

別紙様式のとおり。

第6 開始時期

平成23年4月1日

(上記の日以降に発生した事故を対象とする。)

第7 情報の取り扱い

1 情報の利用

報告された事故情報は、農林水産省消費・安全局植物防疫課で管理し、事故発生を早期に把握し、事故情報の提供による注意喚起を行うとともに、収集された事故情報の分析を行い、事故防止のポイントを整理、公表し、事故防止へ反映するために利用する。

2 情報の管理

報告された事故情報は、1の目的以外には使用しない。個人情報や特定の地域の情報等については、関係法令に基づき慎重を期して取り扱うものとし、提出された個票をそのまま公表することはしないこととする。

無人ヘリコプターによる空中散布等に伴う事故情報 (第 報)

報告者所属・氏名:

連絡先:

報告日時: 平成 年 月 日 () 時 分

【基本情報】 ※ 初期の報告(第1報など)については、事故発生の報告を優先し、報告時点で記入可能な情報のみで可

1	発生日時	平成 年 月 日 () 時 分 (散布作業開始時間: 時 分)			
2	発生場所(都道府県名から)				
3	作業時の気象状況	天気	(気温)	風向・風速	
4	作業内容	作物	対象病虫害等		
5	薬剤	薬剤名			
		希釈倍率	散布前積載量		
6	使用機種				
7	実施主体	散布委託者			
		散布受託者(散布実施者)			
8	作業実施体制	オペレーター	名	合図マン	名 (その他) 名
9	事故の概要 (例:電線に接触後、水田横の道路に墜落し、機体は大破した、等)	該当に○→			
		人身事故	物損事故	農薬事故	その他
10	被害状況	該当に○ (もしくはセル着色)			有の場合、その内容
	人への被害	無	確認中	有	
	家畜への被害	無	確認中	有	
	農作物への被害	無	確認中	有	
	薬剤の流出	無	確認中	有	
	機体の損傷	無	確認中	有	
	架線の切断※有の場合、内容欄に停電の有無も記載	無	確認中	有	
	周辺建物への被害	無	確認中	有	
その他の被害					

【対応状況等】 ※ 初期の報告(第1報など)では提出しないでも可

11	被害への対応状況	
12	その他(警察、消防等の対応、取材・報道状況等)	

注1. 事故発生時の見取り図を添付(可能であれば現場写真も添付)

注2. 報道記事等あれば添付

【事故原因】 ※ 初期の報告(第1報など)では提出しないでも可

13	
----	--

【再発防止対策】 ※ 初期の報告(第1報など)では提出しないでも可

14	
----	--